



報道関係者 各位

令和8年6月29日（月）

【照会先】

福井労働局職業安定部職業対策課

課長 横山 克行

課長補佐 幸道 秀暢

地方障害者雇用担当官 柿野 敦子

電話 (0776) 26-8613

令和7年度 障害者の職業紹介状況等

～新規求職申込件数、就職件数ともに過去最高を更新～

福井労働局（局長 佐藤 賢一郎）は、このほど、県内ハローワークにおける令和7年度の障害者の職業紹介状況等を取りまとめましたので、公表します。

ハローワークを通じた障害者の就職件数は1,187件で、対前年度比1.7%の増となり、過去最高となりました。また、就職率については51.9%、対前年度比で1.2ポイントの減となりました。

【ポイント】

- 新規求職申込件数は2,286件で、対前年度比90件、4.1%の増。
また、就職件数は1,187件で、対前年度比20件、1.7%の増。
- このうち、新規求職申込件数は、精神障害者、その他障害者で増加。
就職件数では、精神障害者が増加。
- 就職率（就職件数／新規求職申込件数）は51.9%で、対前年度比1.2ポイント減。

	就職件数	対前年度比	就職率	前年度実績（前年度比）
身体障害者	197件	15件減（7.1%減）	46.1%	45.0%（1.1ポイント増）
知的障害者	141件	8件減（5.4%減）	64.4%	57.8%（6.6ポイント増）
精神障害者	768件	46件増（6.4%増）	53.3%	55.3%（2.0ポイント減）
その他の障害者	81件	3件減（3.6%減）	40.9%	52.2%（11.3ポイント減）
合計	1,187件	20件増（1.7%増）	51.9%	53.1%（1.2ポイント減）

1 求職者・就職者・就職率の状況 (表-1)

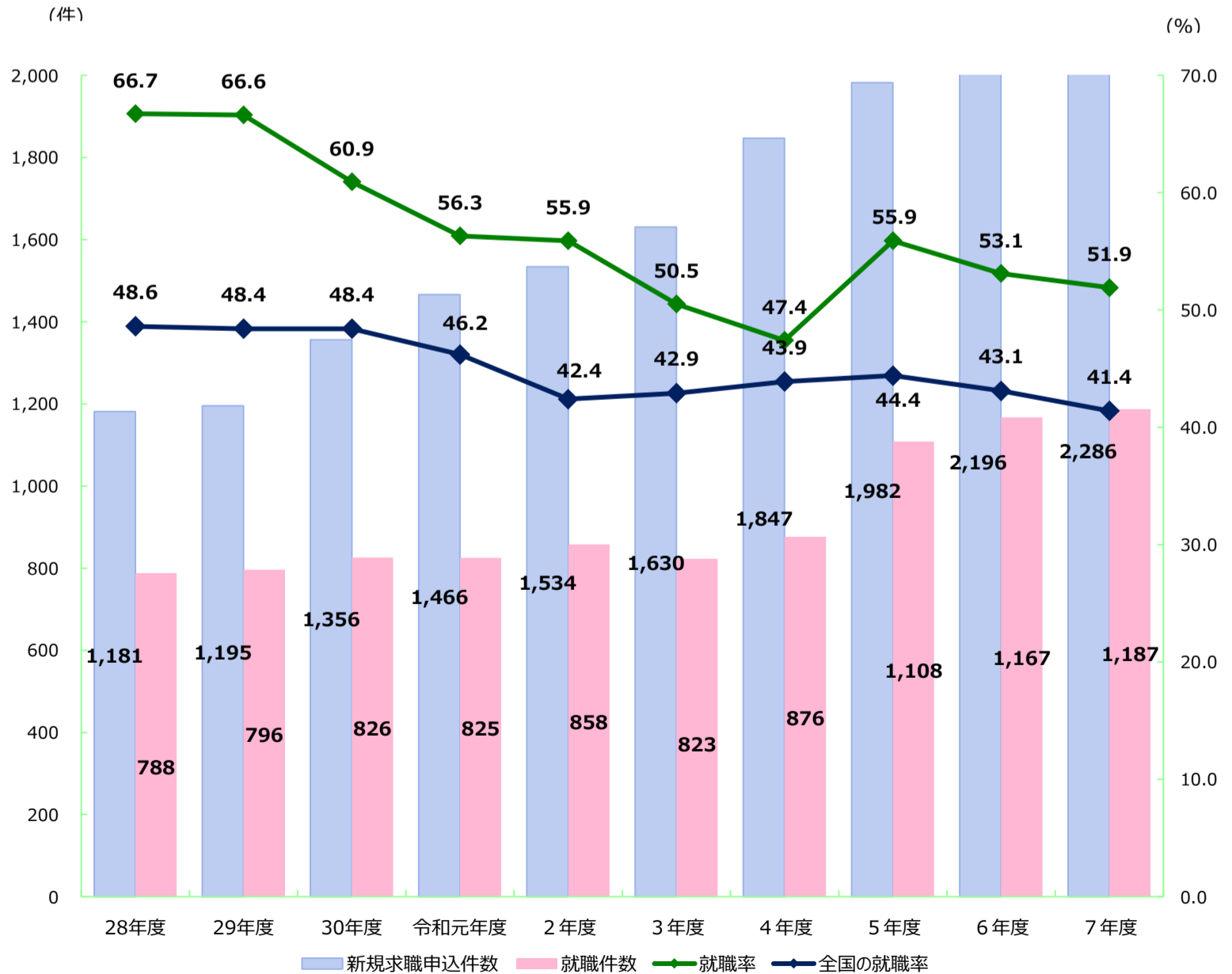
	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率		全国の就職率
		前年度比		前年度比		前年度比	(③/①)	前年度差	
28年度	1,181	▲ 5.4	1,289	4.2	788	▲ 6.4	66.7	▲ 0.7	48.6
29年度	1,195	1.2	1,412	9.5	796	1.0	66.6	▲ 0.1	48.4
30年度	1,356	13.5	1,200	▲ 15.0	826	3.8	60.9	▲ 5.7	48.4
令和元年度	1,466	8.1	1,248	4.0	825	▲ 0.1	56.3	▲ 4.6	46.2
2年度	1,534	4.6	1,455	16.6	858	4.0	55.9	▲ 0.4	42.4
3年度	1,630	6.3	1,329	▲ 8.7	823	▲ 4.1	50.5	▲ 5.4	42.9
4年度	1,847	13.3	1,648	24.0	876	6.4	47.4	▲ 3.1	43.9
5年度	1,982	7.3	1,506	▲ 8.6	1,108	26.5	55.9	8.5	44.4
6年度	2,196	10.8	1,601	6.3	1,167	5.3	53.1	▲ 2.8	43.1
7年度	2,286	4.1	1,835	14.6	1,187	1.7	51.9	▲ 1.2	41.4

※「①新規求職申込件数」の令和3年度以降の数値には、令和3年9月より開始されたハローワークインターネットサービスにより新規申込を行った者（同月中に来所した者を除く）の件数（令和3年度10人、令和4年度34人、令和5年度24人、令和6年度36人、令和7年度25人）は計上していない。（次頁以降も同じ）

※「②有効求職者数」の令和3年度以降の数値には、オンライン新規求職申込後も来所せず求職活動を行う者（オンライン登録者の有効求職者数：令和3年度7人、令和4年度7人、令和5年度7人、令和6年度7人、令和7年度6人）は計上していない。（次頁以降も同じ）

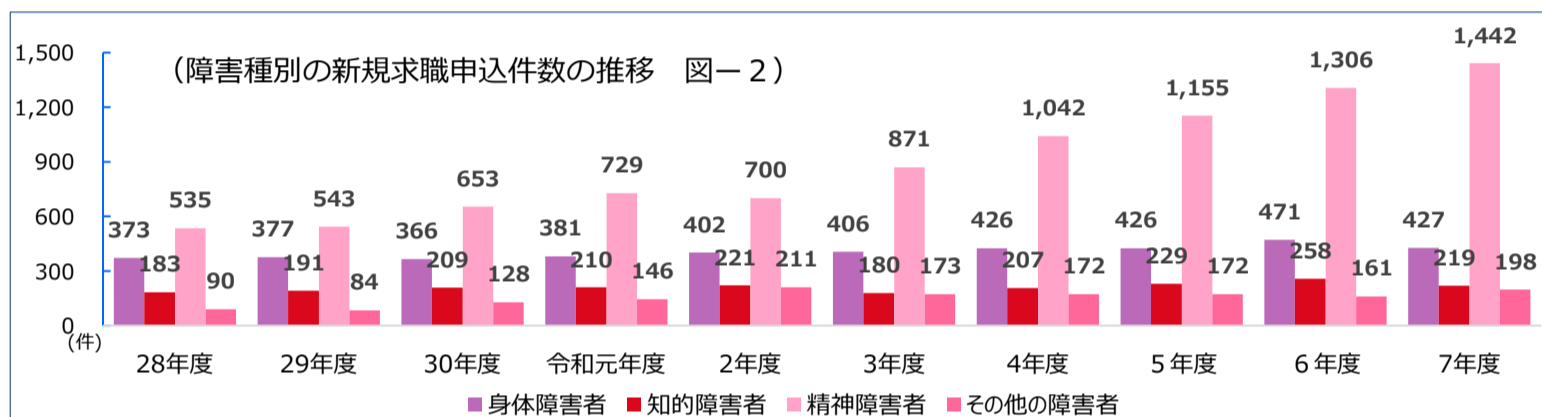
※「③就職件数」には、オンライン自主応募（ハローワークの職業紹介を経ず直接応募できる機能）を利用した件数は計上していない。（次頁以降も同じ）

(新規求職申込件数・就職件数・就職率の推移 図-1)



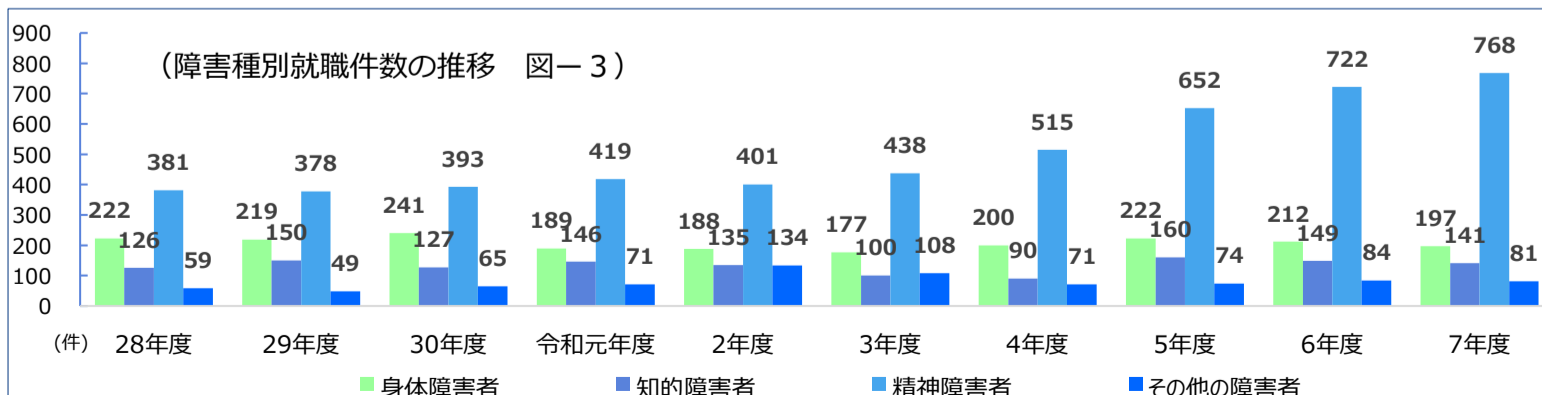
2 障害種別の新規求職申込件数の状況 (表-2)

	新規求職申込件数		身体障害者		知的障害者		精神障害者		その他の障害者	
	前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
28年度	1,181	▲ 5.4	373	▲ 10.1	183	2.8	535	▲ 5.6	90	2.3
29年度	1,195	1.2	377	1.1	191	4.4	543	1.5	84	▲ 6.7
30年度	1,356	13.5	366	▲ 2.9	209	9.4	653	20.3	128	52.4
令和元年度	1,466	8.1	381	4.1	210	0.5	729	11.6	146	14.1
2年度	1,534	4.6	402	5.5	221	5.2	700	▲ 4.0	211	44.5
3年度	1,630	6.3	406	1.0	180	▲ 18.6	871	24.4	173	▲ 18.0
4年度	1,847	13.3	426	4.9	207	15.0	1,042	19.6	172	▲ 0.6
5年度	1,982	7.3	426	0.0	229	10.6	1,155	10.8	172	0.0
6年度	2,196	10.8	471	10.6	258	12.7	1,306	13.1	161	▲ 6.4
7年度	2,286	4.1	427	▲ 9.3	219	▲ 15.1	1,442	10.4	198	23.0
※構成比	100.0%		18.7%		9.6%		63.1%		8.7%	

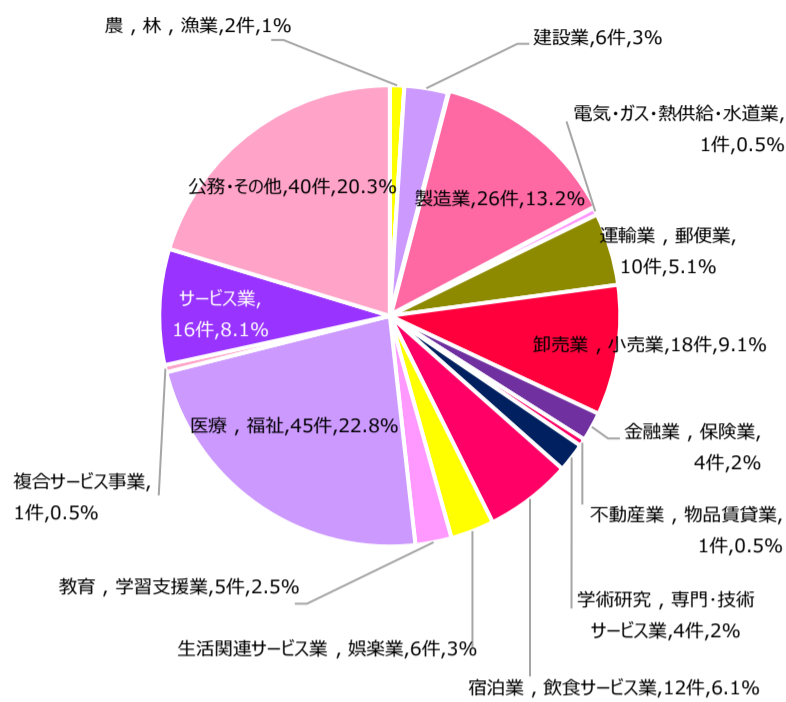


3 障害種別就職件数の状況 (表-3)

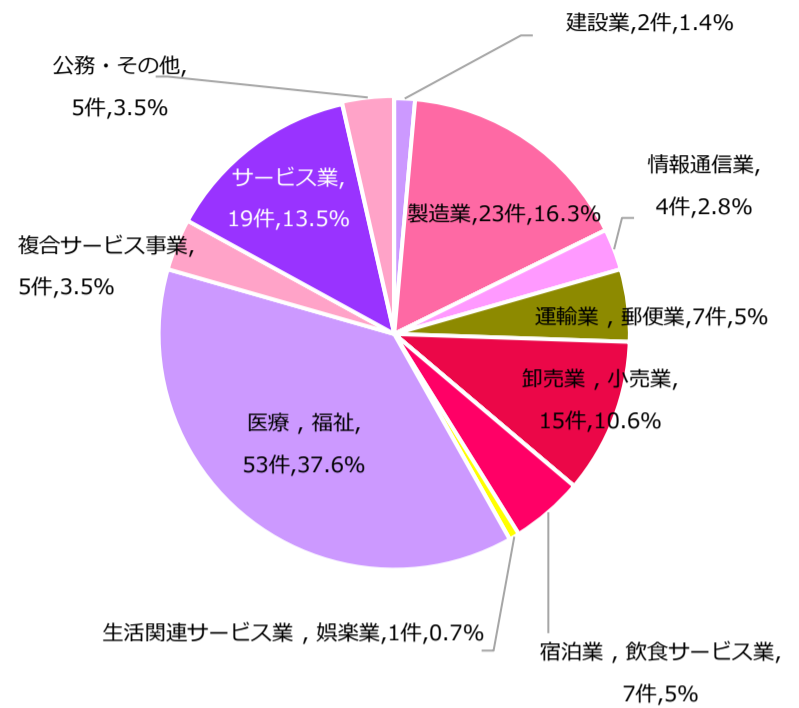
	就職件数		身体障害者		知的障害者		精神障害者		その他の障害者	
	前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
28年度	788	▲ 6.4	222	▲ 26.0	126	▲ 8.0	381	6.1	59	28.3
29年度	796	1.0	219	▲ 1.4	150	19.0	378	▲ 0.8	49	▲ 16.9
30年度	826	3.8	241	10.0	127	▲ 15.3	393	4.0	65	32.7
令和元年度	825	▲ 0.1	189	▲ 21.6	146	15.0	419	6.6	71	9.2
2年度	858	4.0	188	▲ 0.5	135	▲ 7.5	401	▲ 4.3	134	88.7
3年度	823	▲ 4.1	177	▲ 5.9	100	▲ 25.9	438	9.2	108	▲ 19.4
4年度	876	6.4	200	13.0	90	▲ 10.0	515	17.6	71	▲ 34.3
5年度	1,108	26.5	222	11.0	160	77.8	652	26.6	74	4.2
6年度	1,167	5.3	212	▲ 4.5	149	▲ 6.9	722	10.7	84	13.5
7年度	1,187	1.7	197	▲ 7.1	141	▲ 5.4	768	6.4	81	▲ 3.6
※構成比	100.0%		16.6%		11.9%		64.7%		6.8%	



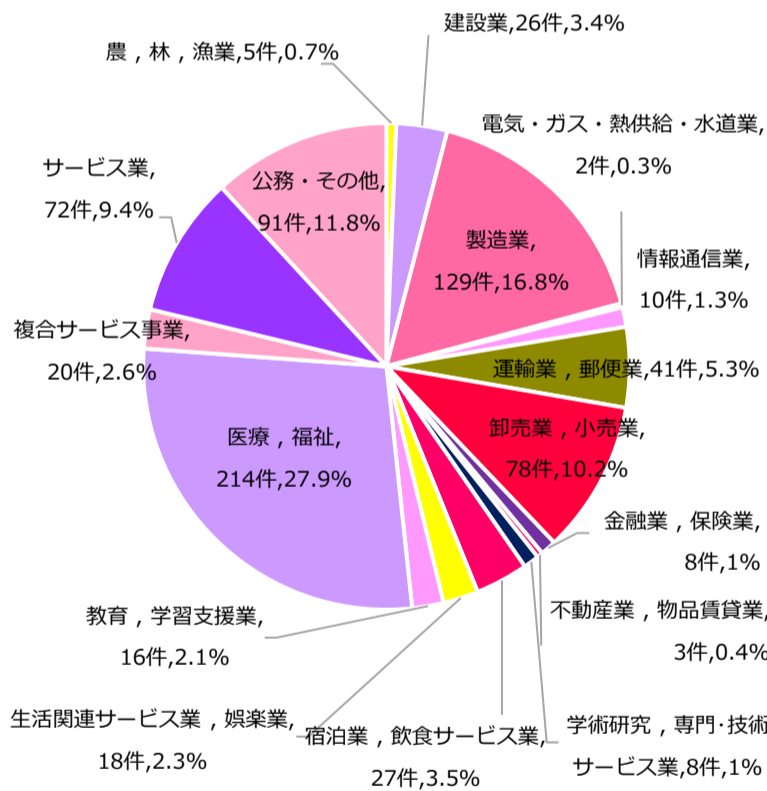
(身体障害者 図-5)



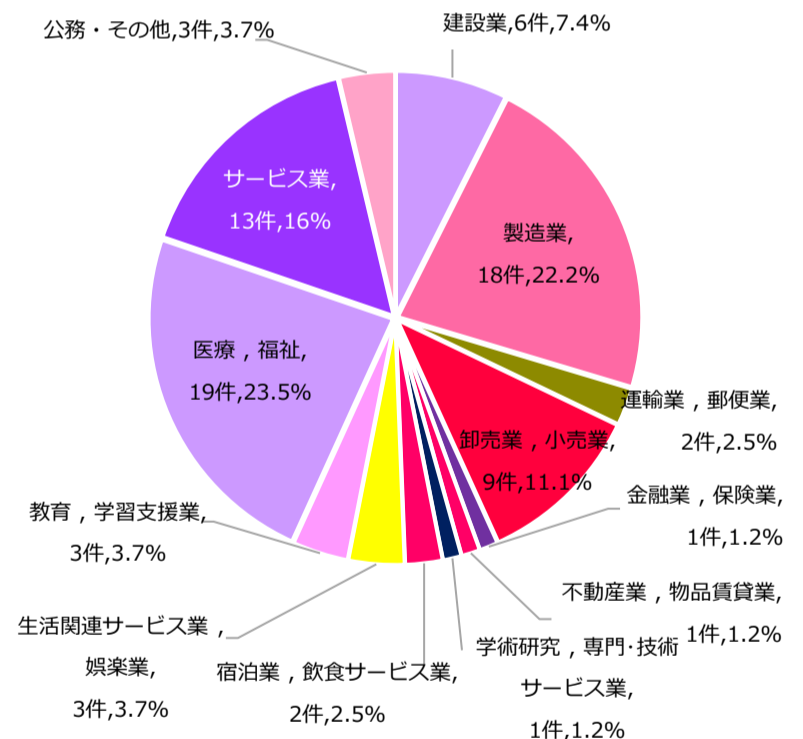
(知的障害者 図-6)



(精神障害者 図-7)



(その他の障害者 図-8)



■ 農, 林, 漁業

■ 電気・ガス・熱供給・水道業

■ 金融業, 保険業

■ 生活関連サービス業, 娯楽業

■ サービス業

■ 鉱業, 採石業, 砂利採取業

■ 情報通信業

■ 不動産業, 物品賃貸業

■ 教育, 学習支援業

■ 公務・その他

■ 建設業

■ 運輸業, 郵便業

■ 学術研究, 専門・技術サービス業

■ 医療, 福祉

■ 製造業

■ 卸売業, 小売業

■ 宿泊業, 飲食サービス業

■ 複合サービス事業

【産業別に見たときの特徴】

○産業別では、「医療, 福祉」(331件、27.9%)の割合が大きく、「製造業」(196件、16.5%)、次いで「公務・その他」(139件、11.7%)、「卸売業, 小売業」(120件、10.1%)、「サービス業」(120件、10.1%)において就職件数が多く、全体の76.3%を占めている。

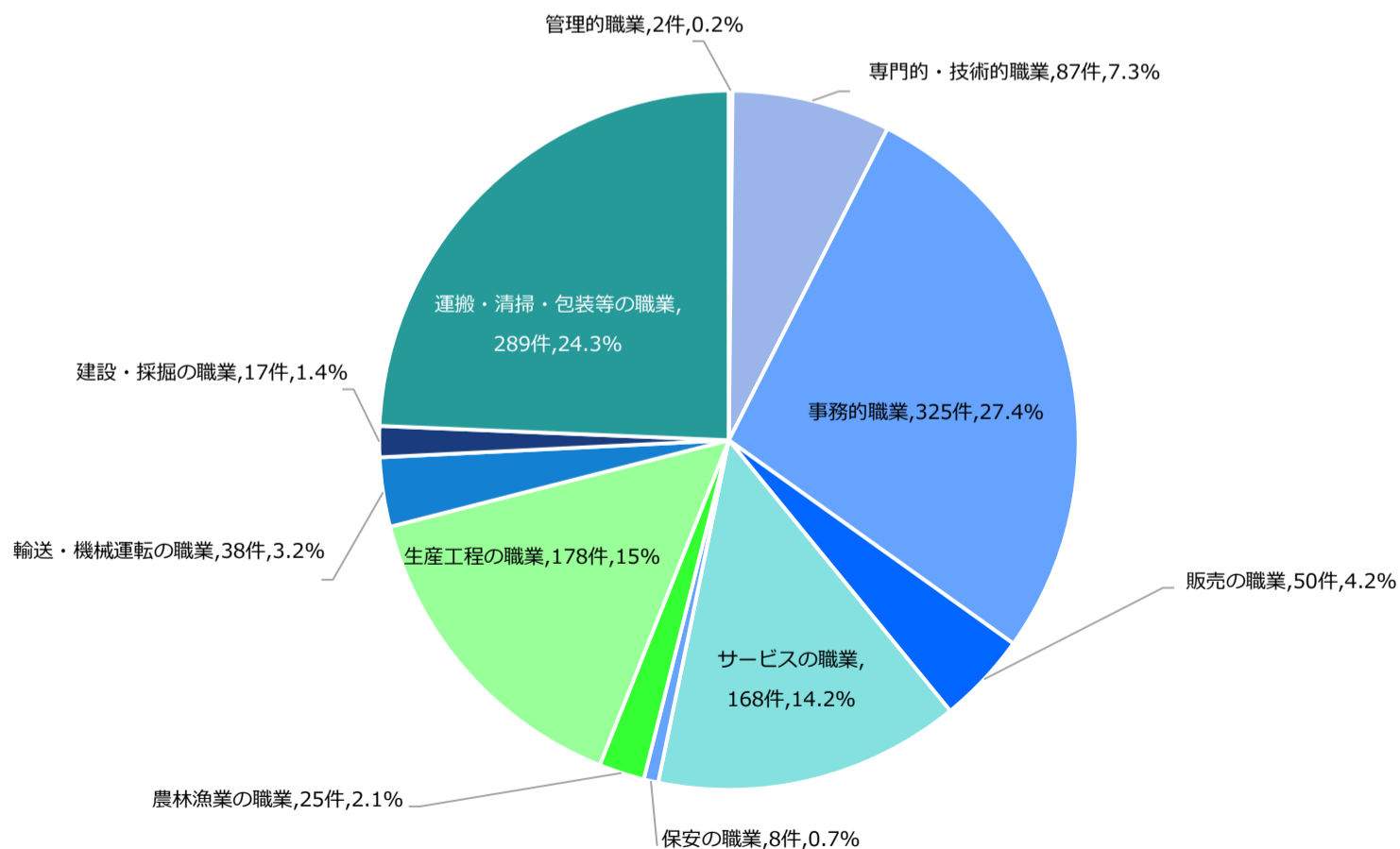
○また、「卸売業, 小売業」は、対前年度比17.8%減、「製造業」は、対前年度比9.3%減となっている。

5 職業別の就職状況 (表-5)

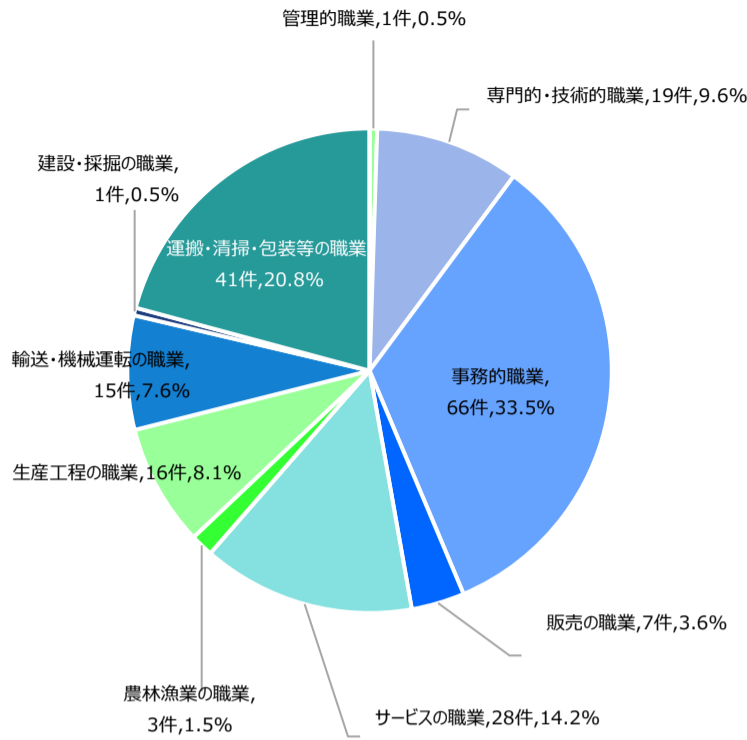
職業別	就職者数			身体 障害者	知的 障害者	精神 障害者	その他の 障害者
		構成比	前年度比				
管理的職業	2	0.2	0.0	1	0	1	0
専門的・技術的職業	87	7.3	17.6	19	1	59	8
事務的職業	325	27.4	9.1	66	19	223	17
販売の職業	50	4.2	▲ 3.8	7	5	30	8
サービスの職業	168	14.2	2.4	28	18	109	13
保安の職業	8	0.7	▲ 46.7	0	0	7	1
農林漁業の職業	25	2.1	4.2	3	3	15	4
生産工程の職業	178	15.0	▲ 6.8	16	31	120	11
輸送・機械運転の職業	38	3.2	▲ 13.6	15	1	18	4
建設・採掘の職業	17	1.4	41.7	1	2	14	0
運搬・清掃・包装等の職業	289	24.3	▲ 0.7	41	61	172	15
分類不能の職業	0	0.0	0.0	0	0	0	0
合計	1,187	100.0	1.7	197	141	768	81
	※構成比	100.0%		16.6%	11.9%	64.7%	6.8%

(職業別の就職状況 図-9)

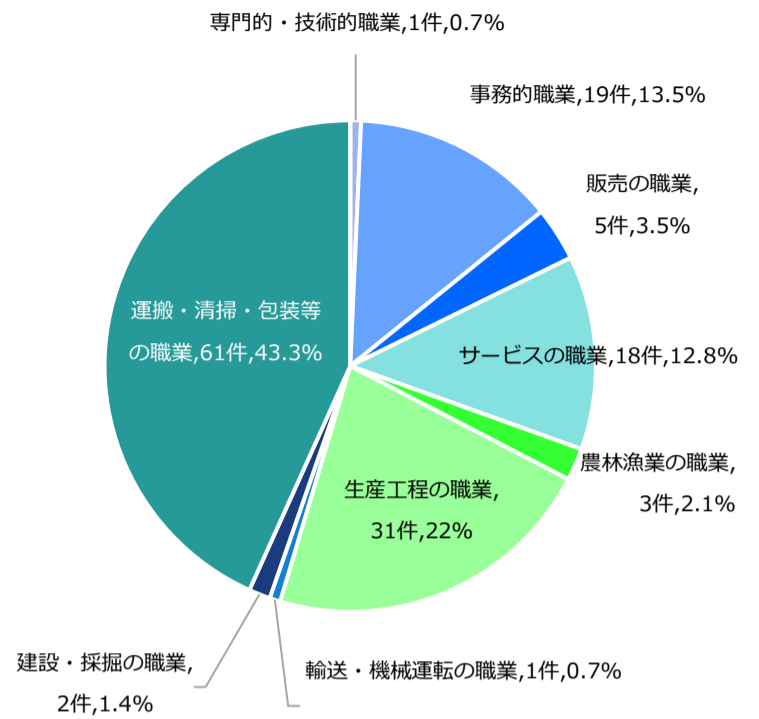
障害者計



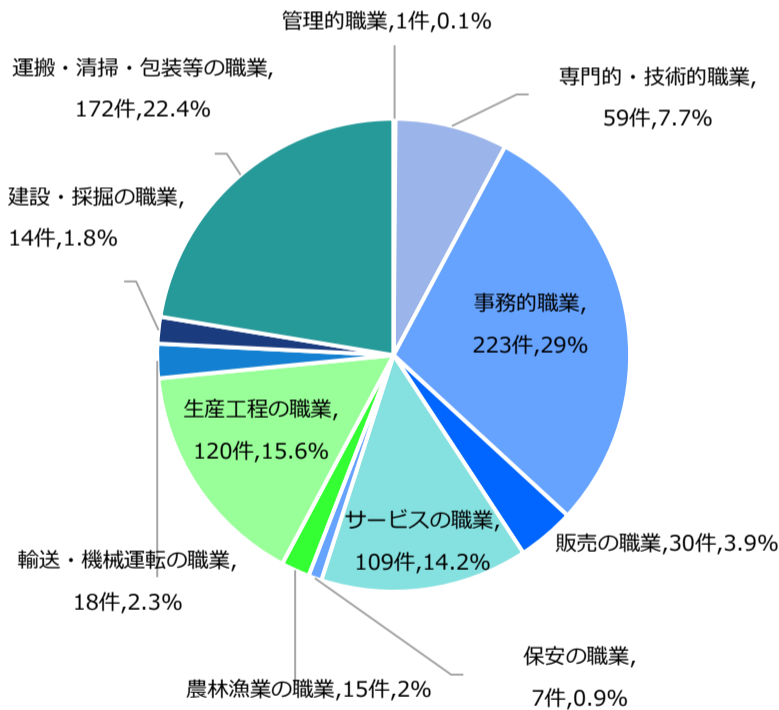
(身体障害者 図-10)



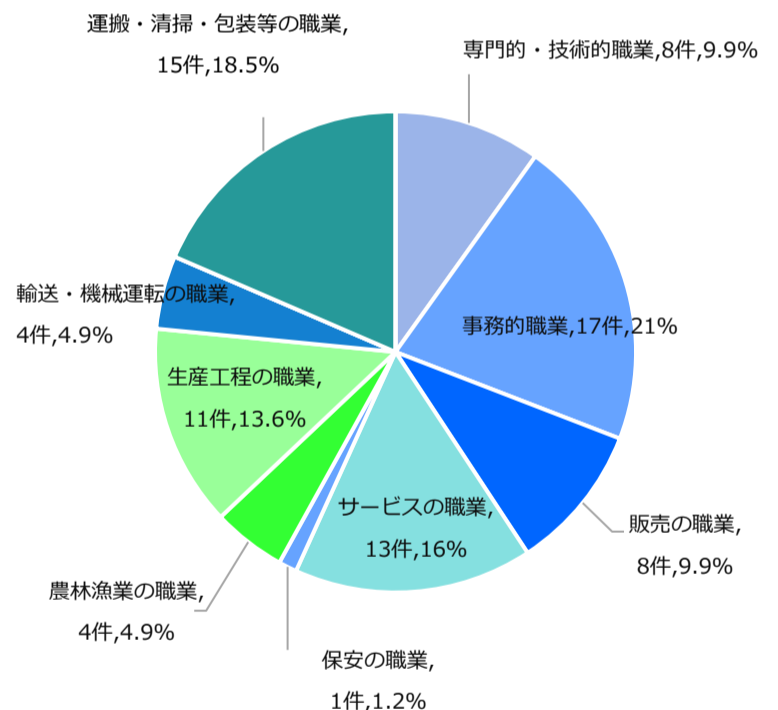
(知的障害者 図-11)



(精神障害者 図-12)



(その他の障害者 図-13)



■ 管理的職業	■ 専門的・技術的職業	■ 事務的職業	■ 販売の職業
■ サービスの職業	■ 保安の職業	■ 農林漁業の職業	■ 生産工程の職業
■ 輸送・機械運転の職業	■ 建設・採掘の職業	■ 運搬・清掃・包装等の職業	■ 分類不能の職業

【職業別にみたときの特徴】

- 全体では、「事務的職業」(325件、27.4%)の割合が大きく、次いで「運搬・清掃・包装等の職業」(289件、24.3%)、「生産工程の職業」(178件、15.0%)、「サービスの職業」(168件、14.2%)において就職件数が多く、全体の80.9%を占めている。
- 障害種別では、身体障害者は、「事務的職業」(33.5%)・「運搬・清掃・包装等の職業」(20.8%)、「サービスの職業」(14.2%)、知的障害者は、「運搬・清掃・包装等の職業」(43.3%)、「生産工程の職業」(22.0%)、「事務的職業」(13.5%)、精神障害者は、「事務的職業」(29.0%)、「運搬・清掃・包装等の職業」(22.4%)、「生産工程の職業」(15.6%)、その他の障害者は、「事務的職業」(21.0%)、「運搬・清掃・包装等の職業」(18.5%)、「サービスの職業」(16.0%)の順に就職件数が多くなっている。

6 解雇者数の推移（表-6）

年 度	解雇数		障害種別			
	年度計	上半期	下半期	身体障害者	知的障害者	精神障害者
平成26年度	18	10	8	15	3	0
平成27年度	10	7	3	1	8	1
平成28年度	2	1	1	0	0	2
平成29年度	37	5	32	6	25	6
平成30年度	11	5	6	7	2	2
令和元年度	70	10	60	11	40	19
令和2年度	12	5	7	8	3	1
令和3年度	9	6	3	7	0	2
令和4年度	18	16	2	3	7	8
令和5年度	5	4	1	1	3	1
令和6年度	144	124	20	21	45	78
令和7年度	39	13	26	12	14	13

7 理由別解雇者数（表-7）

		事業廃止	事業縮小	その他	計
令和7年	4月	0	8	0	8
	5月	1	1	0	2
	6月	0	0	0	0
	7月	0	0	0	0
	8月	1	0	0	1
	9月	0	1	1	2
	10月	0	0	0	0
	11月	0	3	0	3
	12月	0	1	0	1
令和8年	1月	3	0	0	3
	2月	0	1	1	2
	3月	11	6	0	17
年 度 計		16	21	2	39